

# 事業評価シート(令和4年度事業評価用)

番号 0760070 \_ 001

## 【1.基本情報】

事業名	岐阜市中央卸売市場市場協会(清掃事業)負担金					
担当部名	経済部		担当課名	中央卸売市場		
実施方法	補助等	補助等の種類	その他負担金	実施主体	岐阜市中央卸売市場協会	
開始・終了年度	昭和	46	年度～	年度	根拠法令・関連計画	岐阜市中央卸売市場協会規約

## 【2.事業概要】

目的 (何のためか)	中央卸売市場の円滑な運営と総合的發展を期するため、岐阜市と場内業者が一体となって事業の推進を図ることを目的とする。					
内容 (手段・手法など)	(1)市場の防火・防犯に関する事項 (2)市場の衛生・清掃に関する事項 (3)市場の交通に関する事項		(4)会員相互の厚生・親睦に関する事項 (5)その他目的達成に必要な事項			
事業の 対象	何を	岐阜市中央卸売市場協会負担金				
	誰に	岐阜市中央卸売市場協会				
	どのくらい	衛生費の2/3以内				
令和4年度からの変更点 (継続事業の場合)	—					

## 【3.支出(行政コスト)】

### (1)人にかかるコスト

	令和2年度決算額		令和3年度決算額		令和4年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	0	0	0	0	0	0

### (2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
		45,790	49,790	49,790
直接事業費の主な内訳		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
項目	負担金	45,790	49,790	49,790
		0	0	0
		0	0	0
減価償却費【施設管理】(C)		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		45,790	49,790	49,790

### (3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
	45,790	49,790	49,790

## 【4.収入】

	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
収入内訳			
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
市債	0	0	0
使用料・手数料	0	0	0
その他	0	0	0
計(F)	0	0	0

## 【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
	45,790	49,790	49,790

【6.コストバランス】

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業受益者	開設者及び場内業者	開設者及び場内業者	開設者及び場内業者
受益者数	104	104	101
受益者負担額(千円)	53,879	59,191	59,147
受益者負担率(%)	117.7%	118.9%	118.8%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	440,288	478,750	492,970

【7.指標】

アウトプット評価(資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	衛生費(委託)		単位	件
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
目標値	9	9	9	
実績値	9	9	9	

アウトカム評価(アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	不適正なごみの排出		単位	件
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
目標値	0	0	0	
実績値	0	0	0	
達成状況	○(達成)	○(達成)	○(達成)	

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
<b>必要性</b> ①目的が市民・社会のニーズに合っているか ②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県) ③類似の事業はないか、あれば当該事業との 統廃合はできるか ※【1】【2】から	高	市場内の環境衛生活動に開設者と業者(場内業者及び市場関係者)が連携して場内環境の保全に取り組むための団体への負担金であり、市民・社会のニーズに合っていると考える。 市場協会は、開設者と業者(場内業者及び市場関係者)で構成する任意団体であり、場内美化や衛生管理等に関する事業を実施するのが目的であることから、市の関与は妥当である。 類似事業は存在しない。
<b>効率性</b> ①費用対効果 ②他に効率的な方法はないか (広域・民間活用・市民協働など) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	市場の防犯・衛生・交通について役割を担っており、市場の円滑な運営に貢献している。 開設者と業者(場内業者及び市場関係者)が負担金を出しあい、場内美化や衛生管理等に関する事業を実施している。
<b>有効性</b> ・期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か ※【2】【7】から	高	開設者と業者(場内業者及び市場関係者)が連携して場内環境の保全に取り組むことで効果を高めている。
<b>公平性</b> ・受益者及び受益者負担は適正か ※【2】【6】【7】から	高	令和元年度から衛生費に係る費用が大幅に増加したが、その事業に必要な収支予算を立て、目的に沿った事業配分を行っている。
<b>〔総合評価〕</b> ・拡充：目標を達成しており、良い状態が続いているため、より良くしていく ・現状維持： 様々な要因により、事業担当課の裁量で拡充又は改善することが困難であり、現状のまま事業を継続していく ・改善：目標を達成できておらず、事業の統合や縮小、実施内容の変更など、見直しを図る ・廃止：実施予定期間満了などの理由により、事業を取りやめる	現状維持	食の安全、安心志向に対して、開設者と業者(場内業者及び市場関係者)が連携して場内環境の保全に取り組むことで、当該協会の活動を推進していく。

# 事業評価シート(令和4年度事業評価用)

番号	0760070	__ 002
----	---------	--------

## 【1.基本情報】

事業名	全国中央卸売市場協会年会費					
担当部名	経済部		担当課名		中央卸売市場	
実施方法	補助等		補助等の種類		その他負担金	実施主体
開始・終了年度	昭和	53	年度～	年度	根拠法令・関連計画	全国中央卸売市場協会
						全国中央卸売市場協会会則

## 【2.事業概要】

目的 (何のためか)	生鮮食料品の卸売の中核的拠点である中央卸売市場の機能を充実し、円滑な流通を確保する。					
内容 (手段・手法など)	中央卸売市場の業務に携わる者の研修、生鮮食料品流通に関する各種調査、研究、情報の収集、伝達及び関係機関に関する各種の要請等。					
事業の 対象	何を	全国中央卸売市場協会年会費				
	誰に	全国中央卸売市場協会				
	どのくらい	110,000円				
令和4年度からの変更点 (継続事業の場合)	—					

## 【3.支出(行政コスト)】

### (1)人にかかるコスト

	令和2年度決算額		令和3年度決算額		令和4年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	0	0	0	0	0	0

### (2)物にかかるコスト

		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
直接経費 【直接事業費】 (B)		110	110	110
直接事業費の 主な内訳		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
項目	負担金	110	110	110
		0	0	0
		0	0	0
減価償却費 【施設管理】 (C)		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		110	110	110

### (3)総コスト

	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
総事業費(E)=A+D	110	110	110

## 【4.収入】

	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
収入内訳			
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
市債	0	0	0
使用料・手数料	0	0	0
その他	0	0	0
計(F)	0	0	0

## 【5.収支】

	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
市負担額一般 財源(E-F)	110	110	110

**【6.コストバランス】**

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業受益者	全国中央卸売市場の開設者	全国中央卸売市場の開設者	全国中央卸売市場の開設者
受益者数	40	40	40
受益者負担額(千円)	4,760	4,760	4,760
受益者負担率(%)	4327.3%	4327.3%	4327.3%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	2,750	2,750	2,750

**【7.指標】**

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	全国中央卸売市場協会の会員数		単位	団体
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
目標値	40	40	40	40
実績値	40	40	40	40

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	講習会等の開催回数		単位	回
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
目標値	2	2	2	2
実績値	2	2	2	2
達成状況	○(達成)	○(達成)	○(達成)	

**【8.評価】**

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
<b>必要性</b> ①目的が市民・社会のニーズに合っているか ②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県) ③類似の事業はないか、あれば当該事業との 統廃合はできるか ※【1】【2】から	高	生鮮食料品の卸売の中核的拠点である中央卸売市場の機能を充実し、円滑な流通を確保するための団体であり、市民生活の安定に寄与する上で必要なため、市民・社会のニーズに合っていると考える。 関係団体の年会費である。 類似事業は存在しない。
<b>効率性</b> ①費用対効果 ②他に効率的な方法はないか (広域・民間活用・市民協働など) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	全国の中央卸売市場が入会しており、市場間の連携を図る役目は大きい。 関係団体の年会費である。 政令市等 13万円 その他都市 11万円
<b>有効性</b> ・期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か ※【2】【7】から	高	中央卸売市場の業務に携わる者の研修、生鮮食料品流通に関する各種の調査、研究、情報の収集、伝達及び関係機関に関する各種の要請等を実施している。
<b>公平性</b> ・受益者及び受益者負担は適正か ※【2】【6】【7】から	高	関係団体の年会費であるため、岐阜市単独の判断による年会費の減額や撤退は困難である。
<b>〔総合評価〕</b> ・拡充：目標を達成しており、良い状態が続いているため、より良くしていく ・現状維持： 様々な要因により、事業担当課の裁量で拡充又は改善することが困難であり、現状のまま事業を継続していく ・改善：目標を達成できておらず、事業の統合や縮小、実施内容の変更など、見直しを図る ・廃止：実施予定期間満了などの理由により、事業を取りやめる	現状維持	当協会から提供される情報等は、市場にとって非常に有意義で必要不可欠であるため、引き続き会員として会費を負担することで当該協会の活動を推進していく。